入院診療看護計画表(大腿骨頸部転子部骨折:骨接合術 全麻 · 腰麻)

氏名(様) 病棟 担当医() () () 看護師() 病室 病日 入院1日目 入院2日目 入院3日目 入院4日目 手術当日 術後1日目 術後2日目 手術前日 術後 項目 術前 落ち着いて手術前の準備ができる 手術を受けることができる 患肢の安静を守ることができる 痛みに応じてリハビリができる 痛みのコントロールができる 痛みのコントロールができる 目標 必要に応じて 尿の管を抜きます 尿を出す管を入れます (術後2日目~7日目) 骨折している足を足枕で 手術した部分を冷やします 高くします 必要に応じて骨折している 足を重りでひっぱります 必要に応じて血栓予防のため 血栓予防のフットポンプを フットポンプを装着します 足につけます 爪切り・除毛をします 予 定 必要に応じて浣腸をします 手術が午後の場合は 抗生剤の点滴があります ₽ □ 点滴があります 必要に応じて点滴をします 採血があります ※貧血があれば輸血を 必要に応じて心臓の検査をします することがあります all 必要に応じて内科受診をします 必要に応じて心療科・神経科受診をします 食事ができます 食事可能です 食事はとれません 手術後の水分・食事摂取は 食 事 (水分摂取については 指示に従ってください 指示に従ってください) ベッド上安静です 車椅子にのれます 痛みに応じて体は起こせます リハビリ 必要に応じて 手術前にリハビリをしていた場合は リハビリを開始します リハビリをお休みします (痛みに応じて体重をかけて ベッド上でリハビリをします 歩く練習をします) 看護師が体を 看護師が体をお拭きします 清潔 お拭きします 手術着に着替えます 手術着を着替えます 手術中、ご家族の方は 担当医及び麻酔科医が 手術後、担当医より結果の 転院先に 手術や麻酔について説明します 病室でお待ちください 説明があります 相談をすすめていきます 手術室看護師の説明があります 貴重品はご家族の方で 医療福祉課よりご家族の方へ 保管してください 入院前の生活状況と 転院先の希望を確認します 説 明指 導 同意書を提出してください (入院中) 薬についての説明があります 痛みがあるときはお知らせください □ 手術同意書 (薬剤師) □ 輸血同意書 □ 麻酔同意書 □ 肺塞栓予防同意書 □ 身体抑制同意書

入院診療看護計画表(大腿骨頸部転子部骨折:骨接合術 全麻 · 腰麻)

病棟

病室

号

氏名(

、 病日	/ ()	/ ()~ / ()	/ ()	/ ()~ / ()	/ ()	/ ()	/ ()
	入院5日目	入院6~8日目	入院9日目	入院10~11日目	入院12日目	入院13~16日目	入院17~20日目(転院)
項目	術後3日目	術後4~6日目	術後7日目	術後8~9日目	術後10日目	術後11~14日目	術後15~18日目
	・ 患肢に体重をかけて車椅子へ移動できる	・車椅子移動ができる					
目標	・ 積極的にリハビリをすることができる ・ 安全にシャワー浴ができる	・ 痛みのコントロールができる 					
	・必要に応じてガーゼ交換をします		 ・ 両手足の血圧を測って 左右差を確認します ・ レントゲンがあります (股関節と腰椎の撮影をします) ・ 血栓予防のフットポンプをはずします 		・抜糸をします		
予 定							・ 転院先にてより専門的な リハビリを行います
	・ 採血があります		・ 採血があります	©i	転院先◎		
					1		
食 事	・ 食事ができます ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
リハビリ	・ 車椅子にのれます						
<i>y</i> / 12 <i>y</i>	・ リハビリを開始します (痛みに応じて体重をかけて 歩く練習をします)						····
清潔	・ シャワーができます						
54 pp							・栄養指導があります
説 明							